



下田港 国内最大の起重機船で工事をを行います。 ～海難事故の減少に向けて防波堤を整備～

1 事業概要

下田港では、荒天時における海難事故の減少のため、港内の避泊水域面積を拡大することを目的として、国の直轄事業による防波堤の整備を進めています。

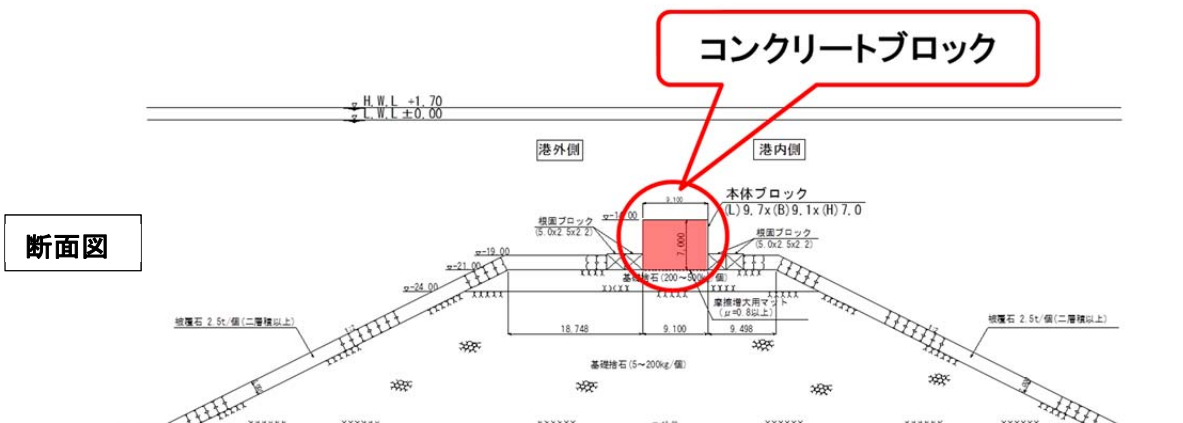
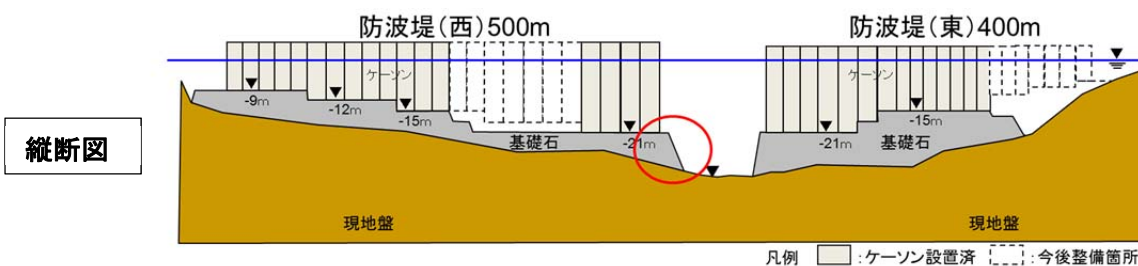
今年度を実施する工事は、今後想定される大規模地震により発生する津波に対しても防波堤の機能を維持できるよう、防波堤の先端部をコンクリートブロックで補強するものですが、同ブロックは約1,400t/個(9.7×9.1×7m)と非常に大型であるため、据付作業にあたっては、国内で最大の吊上げ能力(=最大4,100tまで可能)を有する起重機船「海翔」を使用します。

2. 事業の効果

下田港の周辺海域は地形及び海象条件が厳しく海難事故の多発地帯となっていることから、同港は港湾法における避難港として指定されており、古くから荒天時における航行船舶の避難場所として利用されています。

直轄事業として整備中の防波堤が完成することにより、より広い船舶避泊エリアを港内に確保することができるほか、副次的な効果として大規模地震の津波による市街地の浸水被害の軽減効果も期待されています。

<コンクリートブロック概要図>



コンクリートブロックの大きさは、長さ9.7m×幅9.1m×高さ7.0mで、重量は約1,400tあります。
※高さ7.0mは2階建ての建物の高さ相当。重量1,400tは小型乗用車1,400台の重量相当。

【参考】作業内容

- ・作業日：8月4日（火）～8月6日（木）
※天候状況により、順延する可能性があります。
- ・作業の流れ
 - 6：30～ 7：40 下田市須崎の作業基地よりコンクリートブロック吊上、
起重機船係留解除
 - 7：40～ 8：10 コンクリートブロック海上運搬
 - 8：10～ 9：20 起重機船 現地固定、位置決め
 - 9：20～11：30 コンクリートブロック着水～据付



コンクリートブロック吊上げ



海上運搬



着水～据付



起重機船による運搬経路

4. 配布先： 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ
静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

5. 取材申し込みについて

取材を希望する場合は、別添の「下田港 防波堤工事 取材申込書」により事前にFAXにて申し込みください。

なお、取材対応日は、現場の都合上、8月5日(水)のみとさせていただきます。

6. 問合せ先:

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 下田港事務所 三崎
電話:0558-23-1208 FAX:0558-23-4249
国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 堀池
電話:054-352-4148 FAX:054-353-3072

「8月5日 下田港 防波堤工事」取材申込書

申し込み方法：以下にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

会社名及び部署名	会社名： _____ 部署名： _____
取材者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
連絡先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号： _____ FAX番号： _____

申し込み締め切り：平成27年8月4日（火）17：00必着

※ 取材当日は、下田港にて受付願います。



受付場所：下田市須崎地内
（下田浄化センター隣り）
※駐車場は、受付場所の奥に用意しております。

当日の連絡先：下田港事務所 三崎
TEL(携帯):090-7037-2776